

ODATE

広報

おおだて

01

2026 No. 1151

スタートアップ

×

大館市

×

対話

特集



暮らしに役立つ
情報をお届け！
大館市公式LINE



まちの魅力を発信！
大館市広報担当
Instagram

謹賀新年

あけましておめでとうございます。
います。

市長就任以降「子や孫世代と共に栄える大館」をテーマとして、まちづくりに取り組んでまいりました。

その実現に向けて、市の課題解決に名乗りをあげた民間事業者が市長に直談判する「スタートアップピッチ」を実施し、その中から、高齢者のリハビリや介護の場で画面を見ながら運動を行い、将来の寝たきりなどを防ぐ「オンラインによるフレイル予防」の実証も始まっています。

あわせて、地域の皆様の声を市政に反映するための対話の機会づくりにも力を入れています。

市内各地域にお住まいの皆様と直接意見を交わす「市長と話そう」では子育て政策の方向性や集落支援員の導入にも参考となるご意見をいただ

きました。

渋谷で開催した市出身の学生とのトークセッションでは、若者の移住・定住に必要な要素について議論を交わし、「いかに濃密な時間を大館で過ごしたか」が鍵であるというヒントが得られ、今後の政策に落とし込んでまいります。

こうした挑戦や対話を支えているのは、やる気と行動力を持って挑戦する若者と、それを支える知恵と経験豊かな世代が力を合わせるといいます。大館ならではの強みです。

少子高齢化の最先端である大館で課題解決のモデルケースを確立することこそ「子や孫世代と共に栄える大館」、さらには日本の明るい未来の実現につながっていくと確信しています。

人や企業がチャレンジできる大館の実現に向け、起業や事業承継の仕組みづくりを進めるキープレーヤーとなる地域活性化起業家の採用も進め

ています。

全国から大館の未来をつくる子や孫世代を呼び込み、大館が成長し栄えていく土台づくりが着実に進んでいます。これまでまいてきた種は、市民一人ひとりの意識と行動によって花となって咲き誇ります。市もより一層馬力を掛け、市民の皆様と共に、誰もが誇りを持てる大館を創り上げてまいります。

本年が、市民の皆様にとって駿馬のごとく勢いに満ちた飛躍の一年となりますよう、ご祈念いたします。

挑戦と対話×やる気と経験 ＝大館飛躍の年！

大館市長 石田 健佑



あけましておめでとうございます。
います。

大館市議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。市民の皆様におかれましては、日頃より市政への温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、議員任期4年の折り返しに当たり、5月に行われた議長選挙において、自身

二度目の議長の重責を拝命し、以後、市議会の円滑な運営と市政の発展のため、誠心誠意努めてまいりました。改めまして、これまで支えてくださった議員各位、そして市民の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、議会運営におきましては、本市の持続可能な発展

に向け、議会自らが不断の改革を進めていく必要があります。現在議会内に設置しております議会改革協議会において、課題や今後の取り組み等につ

いて研究・検討を続けているところでは、

その一環として、昨年の9月定例会において、次回改選時の議員定数を現在の26人から22人へと、4人削減する条例改正案を可決いたしました。人口動態や行政の効率化、また市民の皆様の声を真摯に受け止め、議会として責任ある行財政運営に寄与する姿勢を示したものであります。

議員定数の削減により、議会の審議・議論の在り方はこれまで以上に質が問われることとなります。限られた人数だからこそ、より一層の研鑽を重ね、政策提案能力を高め、議会としてのチェック機能と政策形成機能の両面を強化してまいります。

市民の皆様は「身近で信頼できる存在」と感じていただけるよう、議会改革を継続し、開かれた議会の実現を目指して取り組んでまいります。

大館市は、地域経済の活性化、防災・減災・クマ対策の強化、子育て支援や高齢者福祉の充実など、多岐にわたる重要課題に直面しております。本年も、市民一人ひとりが安心して暮らせるまちづくりを、市役所と議会が両輪となって進めてまいります。

市民の皆様は期待される市議会として、より一層励んでまいりますので、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして新しい一年が健康で実り多い年となりますよう心より祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



議会改革の推進に向けて

大館市議会議長 藤原 明

暮らしを、もっと便利に

大館市公式LINEのご案内

市公式LINEは、現在9,000人以上のかたにご登録いただいています。市民のみなさん向けのお知らせのほか、市外のかたにも楽しんでいただけるように、観光イベント情報や移住情報も配信していますので、ぜひご利用ください。

図総務課広報広聴係 ☎43-7025



登録して使ってみましょう！

●方法1…二次元コードから登録

スマートフォンのカメラ等で右の二次元コードを読み込む



●方法2…ID検索から登録

LINEの「ホーム」右上の「友だち追加」を選択→「検索」を選び @odate.city を入力

受信設定は3ステップですぐ完了！



1.トーク画面下部のメニュー1を開き「受信設定」を押す

2.世代・性別・地域等を選択する

3.希望する情報を選択し、「設定」を押して完了

※友だち登録している場合でも、受信設定をしていただかないとお知らせが受け取れません。

市公式LINEの気になるあれこれ、お答えします！

Q.受信設定できる情報の種類を教えてください！

A.現在19種類あり、ご自身の欲しい情報を選んで受け取ることができます。受信設定はいつでも何回でも変更できますので、生活スタイルに合わせてご活用ください。

- くらし ●防災 ●出会い・結婚 ●妊娠・出産 ●子育て ●教育・学び
- 市税・保険・年金 ●まち・すまい ●福祉・長寿 ●健康・医療
- 観光・まつり・イベント ●スポーツ ●移住・空き家 ●入札情報 ●市議会
- 仕事 ●農林業・商工業 ●ごみ収集日 ●ごみ収集区分

Q.どのような情報が配信されているのか知りたい！

A.これまでに、クマの出没情報、市民公開講座、就職相談会、遊び場の紹介や保育施設の入園申し込みなどの子育て情報、スポーツイベント、市税の納期限や納付方法、ごみ収集日、消防からのお知らせなど、暮らしに役立つ情報を配信しています。

Q.お知らせを受信する以外に、どのような機能があるの？

A.便利な機能として、トーク画面下部に表示されるリッチメニューがあります。「メニュー1」「メニュー2」「魅力発信」に分かれており、押すと次々にメニューが展開して市ホームページ等の情報につながります。他にも、知りたい内容をメッセージ欄に入力・送信するだけで、関連情報を24時間自動で表示するチャットボット機能を搭載しています。

スタートアップ × 大館市 × 対話



市では、スタートアップ企業※との協働による課題解決の取り組みや市民との対話を通じた課題把握と意見の共有を進めています。

実際の取り組みの様子を交えながら「なぜこの取り組みを進めているか」「どんな変化を期待しているか」「どんな展開が待っているのか」について石田市長の考えをお伝えします。

※スタートアップ企業：新しい技術やビジネスモデルをもとに社会課題の解決や地方の強みの活用に取り組む企業

なぜスタートアップとの協働に取り組むのか

私は、大館が抱えている少子高齢化の課題を、ピンチではなく「未来を先取りしたチャンス」と捉えています。

人口の4割以上が高齢者という構造は、東京の30〜40年後の姿でもあります。だからこそ、この地域で課題を乗り越える取り組みは、日本や世界全体のモデルになる可能性があると考えており、その入口として、昨年3月にスタートアップ企業の皆さんから市の課題解決に向けたアイデアを提案いただく市長直談判ピッチ※を開催しました。

このイベントの冒頭に「大館の魅力も課題も丸ごと見てくださいます」とまずは私が会場の皆さんに対してピッチをしまし

※ピッチ：短い時間で簡潔に提案を行うこと

た。その後は、各企業の提案を聞かせていただき、選考を行いました。ピッチ後もできる限り選考企業のかたからお話を伺いながら取り組みを進めています。

市長自ら関わり、伝え、推し進める形でスタートアップとの協働を進めているのは大館市ならではだと思います。

もう一つ私が大館の価値を感じているのが、この地域の応援する文化です。

大館には、若い挑戦者を支えてくれるおじいちゃん、おばあちゃん世代が本心にたくさんいます。私自身も若い頃に何度も助けてもらいました。

挑戦する若者と、経験と知恵を持つ高齢者が力を合わせれば、きっと強い未来を作ることができます。

スタートアップとの協働は、その文化を形にし、次の世代へつないでいくきっかけになると思っています。

スタートアップは地域の熱を巻き込んで成長する

大館を舞台に新しい技術やアイデアが実証され、成功事例がここから全国へ広がっていく。その循環が生まれてほしいと強く思っています。

地方には課題が多い分、挑戦できるフィールドも広い。その舞台にスタートアップが飛び込み、地域の人たちが応援し、成果が生まれることで、「地方からイノベーションが起きる」という新しい仕組みやストーリーをつくりたいと思います。

また、今回の取り組みを通じて「挑戦を歓迎する空気」が地域全体に広がることを期待しています。

スタートアップ企業は地域の応援があつて、そこに資金や人材が集まり、地域の熱と共に一気に急成長していきます。

令和7年3月

市長直談判ピッチ

市長自ら解決したい社会課題を企業に投げかけ、提案を募るイベントを開催。県内外から10社が参加し、実現可能性の高い「パートナー候補」を3社選定しました。

【公民連携パートナー候補者】

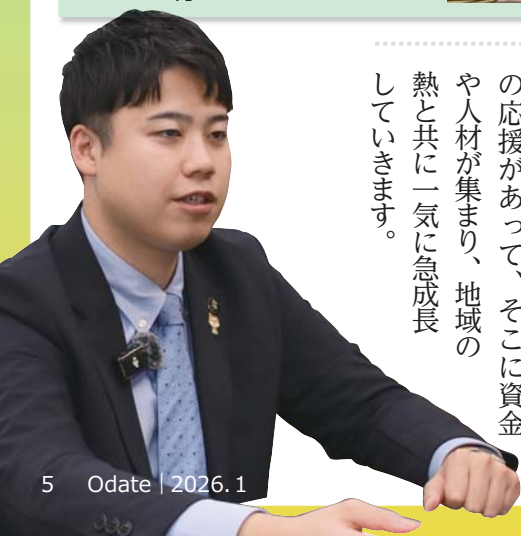
(株)e-lamp、(株)さとゆめ、(株)Rehab for JAPAN



令和7年10月

スタートアップサミット

市と関わりのあるスタートアップ企業と交流を図るイベントを開催しました。市の支援による実証事業の事例紹介や市長と公民連携パートナー候補者との対談、有識者によるトークセッションを行いました





担当職員に対しては、スタートアップと共に取り組みを進めるにあたってはスピード感を持って、失敗を恐れずに一緒に伴走する姿勢を大切にするように伝えていきます。

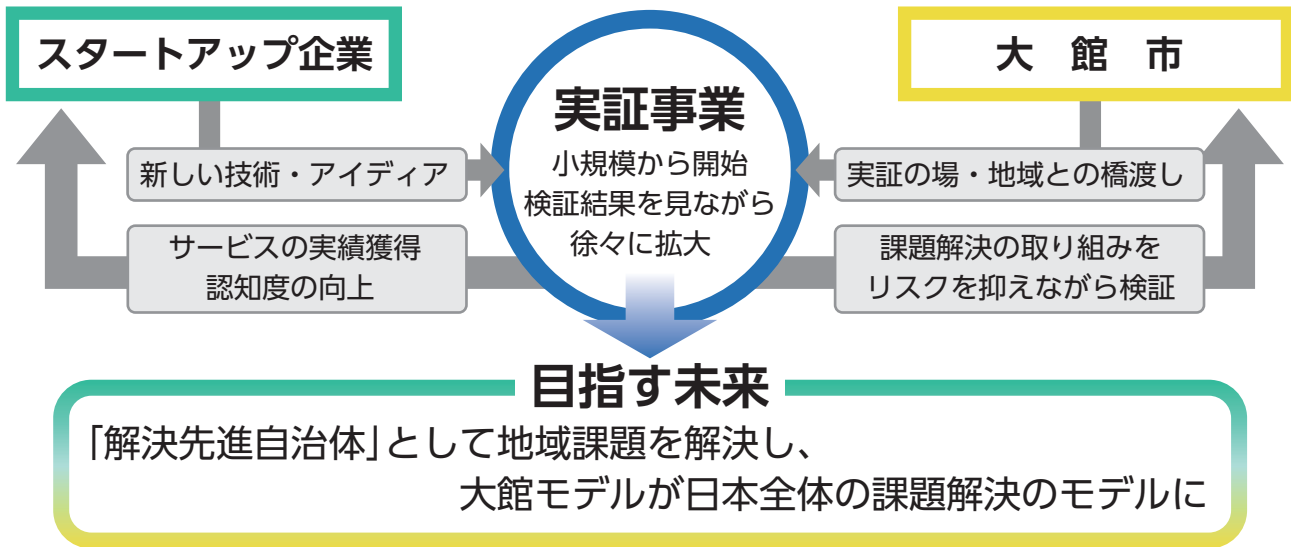
従来の補助金による支援ではなく、実証フィールドの提供や条例の運用、地域とのつながり役など、行政だからこそできる支援をしっかりと行っていきます。

これからどんな展開が待っているのか

今後取り組みを進める中で、地元の実業者や事業承継を考える人などにもチャレンジの場を広げていきたいと思っています。

加えて、外部メディアの誘致や発信拠点の整備も進めています。大館の挑戦や魅力を全国に届ける環境を整えれば、人や企業の流れは必ず変わります。

挑戦が集まり、情報が集まり、応援が集まるそんな大館らしい成長の仕組みを作っていきたいと思っています。



市では多様なスタートアップ企業が実証事業に取り組んでいます

自動運行ドローンによる物流実現可能性調査

エアロデザインジャパン株式会社

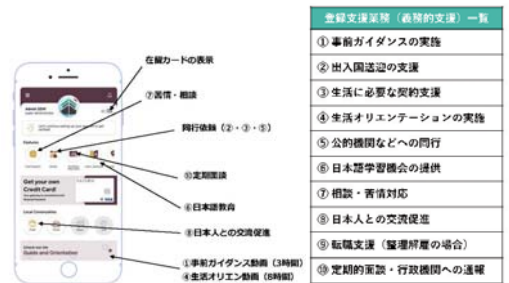
- サービス：ドローンでの日用品・医薬品配送
- 課題解決：ドライバー不足や災害時の道路不適時にも荷物を運ぶことができる。
- 実施内容：令和7年12月に医薬品や災害物資配送の実証を実施。



外国人労働者向け生活支援アプリによる住生活・地域共生サポート

KUROFUNE株式会社

- サービス：外国人労働者が抱える生活の困りごとを支援する多言語アプリ。日本の文化や習慣、マナーなども周知する。
- 課題解決：地域と外国人労働者の文化の違いによる誤解や摩擦を軽減し、近隣住民の安心につなげる。
- 実施内容：令和7年2月に空き家を活用した試験居住を実施。



「脳波測定」による認知症早期対策

P G V株式会社

- サービス：脳波データをAIで解析し、認知症リスクを5段階で評価
- 課題解決：認知症リスクを知ることで、生活習慣の見直しや改善を心がけ、認知症の予防に役立てる。
- 実施内容：令和6年12月に地域包括支援センター大館南が行う「コグニサイズ教室」に通う32名が脳波測定とリスク評価に参加。





「オンラインリハビリ」によるフレイル予防・健康寿命延伸

株式会社Rehab for JAPAN

- サービス：オンライン・AIを活用したフレイル予防
- 課題解決：健康高齢者の増加・介護現場の負担軽減につながる。
- 実施内容：令和7年10月からAIによる身体機能評価、オンラインでの介護リハビリプログラムを実証中。

市長直談判。ピッチで公民連携パートナーとなった株式会社Rehab for JAPANの池上晋介さんに大館市での取り組みや思いなどについてお聞きしました。

きっかけは市長への直談判

「大館にはスタートアップ出身の若い市長がいて、挑戦を歓迎してくれる土壌がある。市長に直接ピッチできる場があるから、来てみないか」と声をかけられたのがきっかけでした。正直、それまで大館市について詳しく知っていたわけではありません。それでも、市長と直接向き合って話せる機会があるというのは、スタートアップの立場からすると非常に大きな魅力でした。

行政と同じ方向を向いて進んでいる感覚

実証を始めて感じたのは、大館市のサポートの手厚さと現場の前向きな思いです。他の自治体でも同様の実証は行ってきましたが、首長が前のめりでも、現場の熱量

が低く、結局前に進まないということもあります。

大館市の皆さんは「どうすれば成功できるか」を自分たちのこととして考え、前向きに動いてくれています。

さらに、実証の場の提供や地域との橋渡しなど、自治体だからこそのできるサポートを惜しまず提供してくれていると実感があります。

また、秋田までは遠く、時間が掛かるイメージがありましたが、実際には東京から飛行機で1時間というアクセスの良さも、行き来をしながら継続的なサポートがしやすい点として大きな魅力です。



地域の介護関係者への事業説明

このような環境のおかげで、私たちの側も、のめり込むようにこのプロジェクトに向き合うようになりました。

変化を恐れず、大館から新しい未来を

これから大館で挑戦したいスタートアップや、市民の皆さんに伝えたいのは、「**変化を恐れないでほしい**」ということです。

介護や高齢者の課題は、従来の仕組みだけでは届かない部分がどうしても出てきます。だからこそ、新しい取り組みを試し、失敗も含めて改善を重ねながら、より良い形を



市内でのオンラインリハビリ体験の様子
ハートビルとつと

株式会社 Rehab for JAPAN
取締役副社長COO

池上 晋介 氏



緒に探していくことが必要だと思っています。

大館には、挑戦を応援してくれる市長や職員の方々がいます。これからスタートアップ支援のための仕組みが進めば、挑戦できる土壌はさらに強固なものになるでしょう。この街で介護予防の新しいモデルが生まれれば、国内はもちろん、アジアや世界にも広がっていく可能性があるかと本気で感じています。

その未来を、一緒に作っていきけるように我々も全力で取り組みたいと思います。





市民との対話で気づかされたこと・広がった視点

市民のみなさんと直接お話をしていると、行政以外の視点の重要性を教えていただけます。

たとえば、子育て世代の皆さんとの対話では、「無償化は確かにありがたい。でも子どもにもっと良い保育や教育環境を与えたい」という声がありました。なんでも無料にするだけが正解ではなく、プラスアルファの保育サービスや英語カリキュラムの拡充など質を高める選択肢が求められている分野があるということを感じました。

また、地域の高齢の方々との対話で「まだ自分たちでできることはある。行政に頼り切りになるつもりはない」という言葉を聞き、胸を打たれました。

行政の立場にいと勝手ながら助けてあげなければならぬ存在として考えてしまいがちですが、まだまだ力がある地域の皆さんもたくさんいらっしゃる。逆に行政に力を貸していただくこともできるかもしれないと思ったエピソードでした。

地域の声が政策を変える

このように実際に地域にお住まいのかたに直接お話を伺ったことで地域ごとにまったく違う景色が見えてきました。

そこからさらに地域の中心部と集落部でも細かく課題や価値観が細かく違ってきます。

だからこそ、画一的な政策ではなく、地域に根差した政策や、特色を持った政策など地域の特性にあわせた取り組みが持続可能な地域を作ると思っています。

来年度予定している集落支援員制度の導入もその一つで、地域の声を丁寧に取り、行政に対して「何が必要か、何が出来るか」という声を届けてくれることによって、より実情に即した政策をつくる基盤になると期待しています。



城南学区 テーマ：子育て

世代を問わず交流できる場の創出、安心して出産・子育てができるまち、子育てに係る制度の緩和、学校になじめない子どもの居場所、子育て施策の選択と集中など



全編はこちら



有浦学区 テーマ：子育て

公園設備・見守り体制の整備、延長・夜間保育の浸透と充実、放課後児童クラブの年齢制限緩和、空き教室の利活用、保育料無償化などの在り方など



全編はこちら



市長と話そうの各地区の様子はYouTubeでご覧になれます

田代地域 テーマ：地域の将来

町内会や人口減少に対する市の関わり方、地域の担い手の掘り起こし、医療・福祉・介護など地域の実状に合った町機能の効率化、少子化に伴う学校のあり方、DX推進など



全編はこちら



花岡・矢立地区 テーマ：地域の将来

閉校となった学校の利活用、町内全体での助け合いの仕組みづくり、子どもたちが過ごしやすい環境づくり、地域の若者の声の発信、市による休耕地・空き家の活用、クマ対策など



全編はこちら





そして、若い世代との対話から得た気づきが学生時代の「経験」の大切さです。

大館で過ごした楽しい経験があるかどうか、将来この町に帰ってくる理由になる。

行政は結果ばかり求めがちですが、学生時代の体験で大きな宝になるのは結果ではなく「過程の価値」です。

大人になってからはあまり意識しない、日常の些細な出来事でも、子どもたちにとっては将来大館市に戻ってきたいと思ってしまうかもしれません。

そんな体験を支え、大館で過ごした時間が良かったなと思ってもらえる街づくりをしていくこともこれからの大切な仕事だと感じています。

渋谷で大館出身の学生の皆さんとの対話を行った際には、大館市ではない場所で話すからこそ出てくる意見があるとのことでした。

今後は、市内外のさまざまな場所で学生の皆さんとの意見を交わせる場を増やしていきたいと思っています。

これから 描く未来

市民のみなさんとの対話で得た課題やアイデアを、産業・農業・観光・教育など各業界と一緒に政策へ落とし込む段階に入っていきます。

これまで行政主導で行ってきた政策の一部は時代の変化に伴って、民間側への押しつけになってしまっている可能性があります。

これからは民間が主役となり、行政はその背中を後押しする存在として動いていきます。

そのためには各業界の「今何を一番にやるべきなのか」を今後は議論していきたいと思っています。

スタートアップとの協働についてもお話ししましたが私は、「大館には挑戦する人を心から応援する力がある」と強く思っています。

令和7年11月 石田市長とのトークセッション in 渋谷

首都圏の大学などに通う市出身の学生の方々と市長がおおだての将来像について意見を交わしました。当日は元プロサッカー選手で市観光大使の百瀬俊介さんがアドバイザーを務め、若い世代の地元定着や移住・定住などのヒントを得ることができました。



本日のプログラム

1. アイスブレイク 17:00～17:15
2. “本音炸裂” 石田市長 自己紹介 17:15～17:20
3. “大館愛” を語る 参加者自己紹介 17:20～17:35
4. 大館市の現在と将来像 17:35～17:45
5. 教えて！あなたの将来像 17:45～17:55
6. 未来の大館を語ろう 17:55～18:20
7. まとめ 18:20～18:50



その力と、市民の声を生かしながら、これからは行政と民間の力を合わせて地域の未来を一緒に作っていききたいと思っています。

「子や孫世代と共に栄える大館」の実現ロードマップ

大館の強みを発信

子や孫世代に投資する「カッコいいおじいちゃんおばあちゃん世代が多いまち」（マーケティング・ブランディング・予算確保）

子や孫世代を集める

人と企業が集まり、チャレンジできる仕組みづくり（起業・事業承継・職種増）

子や孫世代と共に栄える

地元のひとと企業が成長する投資（ふるさと納税）セーフティネットづくり（就職先確保）

大館の課題を解決

子や孫世代の挑戦によりまちの課題解決と税収増へ（民間主体で課題解決）

恩返し

子や孫世代への投資を行なった結果、祖父母・親世代に恩返しされるまちへ（医療・介護・福祉・生活サービスの拡充）



行政報告



市議会12月定例会が11月25日に開会し、石田市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお知らせします。

クマによる被害状況と対策

今年は、春先から平年を大きく上回るペースで続いたクマの出没が秋に入ってからさらに増加しており、11月20日現在、クマの出没報告は1277件で、昨年同時期の9・4倍、被害報告は86件で、うち、人身被害が7件と、いずれも過去最多の件数となっています。市では、例年10月末までとされている有害駆除の期間を11月末まで延長して対応しており、40基の檻をフル稼働し、過去最多であった令和5年度の221頭を大きく上回る369頭を捕獲しています。出没時の対応につきまして、市や警察への通報があった際は、現地確認の上、その付近で広報車や消防車両による警戒と注意喚起の巡回を行っており、状況に応じ、県や警察と連携して爆竹や轟音玉等による追い払いを実施しているほか、市の公式LINE

EやXで迅速に情報発信しています。

また、市内全域で出没が相次いでいることから、消防車両による広報も実施しており、11月2日からは消防団にも依頼し、朝夕の通学時間帯に合わせて市内全域で注意を呼びかけて回るなど、対応を強化しています。

児童生徒の安全確保につきましては、クマよけ鈴の適切な使用方法などの基本的指導を行っているほか、学区内で出没情報があったときは、保護者への緊急メールによる注意喚起と自家用車での送迎の依頼、教職員と一緒に下校するなどの対応をしています。

なお、送迎のための時間調整など、保護者にかかる負担が大きくなっていることから、児童生徒が午後6時まで校舎内で待機できるように対応したほか、大館商工会議所・大館北秋商工会を通じて、市内事業者に対し、送迎のための

従業員の休暇取得等について配慮していただくよう依頼したところです。

また、県では、各学校にクマよけスプレーを5本ずつ配布したほか、11月5日から25日まで、警備会社へ委託して、児童生徒が登下校する時間帯に合わせた学校周辺の巡回を実施しています。

子どもの遊び場所の確保につきましては、安全に遊べる屋内施設として、ドームパークセンター内の子どもの遊び場や市民交流センター内の木育ひろば、児童館など、無料で利用できる施設について、公式LINEや市ホームページで周知、案内しています。

自衛隊の派遣につきましては、本市では、11月13日から箱わなの運搬やドローンを活用した上空からの監視など、市鳥獣被害対策実施隊員とともに取り組んでいただいています。9月1日から運用が始まった緊急銃猟制度への対応につ

きましては、11月11日に対応マニュアルを改訂したところであり、今後、現場で対応に当たる市鳥獣被害対策実施隊や県、警察と合同で訓練を実施するとともに、意見交換を重ねながら、実効性、即応性のある体制を構築します。

農作物の収穫状況

今年は、4月、5月の断続的な降雨による低温や日照不足、6月、7月の高温や渇水、8月、9月の大雨など、栽培期間を通して不安定な天候が続きました。特に、7月の降水量は平年の10分の1以下となったほか、8月と9月には、時間雨量が40ミリメートルを超える大雨に見舞われるなど、多くの農作物が影響を受け、品質の低下や収量の減少が見られました。

基幹作物の水稻は、高温の影響や穂もち病が多発したことにより作柄が低下したほか、1等米比率は昨年度に比

べ下回ることが見込まれていますが、市場動向の影響などにより、JAあきた北管内における生産概算金は、あきたこまち60キログラム当たりで昨年より1万円高い3万円となっています。

アスパラガスについては、春採りの出荷開始は遅れたものの、その後は病害虫を抑えることができたため、平年並みの収量となりました。

枝豆は、発芽不良や着花・肥大不良により、平年を大きく下回る収量となりました。トنبりは、緩慢な生育で推移しましたが、降雨により持ち直し、平年並みの収量となっています。

ネギは、腐敗病の発生のほか、大雨の影響で収穫を断念したほ場もあったため、収量は平年を下回る見込みです。

リンゴやナシなどの果樹は、小玉傾向となったほか、害虫やクマによる被害も多く、品質の低下や収量の減少が見ら

れました。なお、ナシの販売額については、取引単価の上昇により昨年を上回っています。

スタートアップサミット

10月11日、タクミアリーナを会場に開催し、50人を超える市民や市内企業関係者にお集まりいただき、本市をフィールドに実証事業を行ったスタートアップ3社から、事業の概要と目的を報告していただきました。

また、地元企業の経営者や本県出身の有識者のほか、3月のピッチイベントで公民連携パートナーに選定した企業に参加したトークセッションでは、スタートアップが持つ革新力を生かした公民連携の取り組みを進め、大館から全国に変革を起こそうといった意見が提起されたところです。

なお、公民連携パートナー候補の株式会社 Rehah for JAPANが、AIを活用したオンラインリハビリ

の実証を10月1日から開始しています。

地域包括支援センターひなの利用者など、約120人がフレイル予防の新たな手法を体験しており、今後、運動データを分析し、効果や事業化に向けた検証を行います。

多くの自治体に共通する社会課題の解決を通じ、市民生活の向上を図りながら、新たな地域産業の育成につながるよう、引き続きスタートアップとの連携に取り組みます。

比内地域コミュニティバスの実証運行

10月1日から、比内の各地区を3台の中型バスが回り、比内総合支所で幹線バスに乗り換えて市中心部へ向かう実証運行を開始しました。

地域の公共交通を取り巻く環境は、人口減少に伴う利用者の減少やドライバー不足、燃料費の高騰などにより厳しさを増す一方、今後、高齢化により免許返納者が増加し、

一定の需要が見込まれることから、公共交通の維持が課題となっています。このため、令和5年には田代地域のバス路線を再編したところであり、比内地域においても、今年10月1日に路線を再編した上で、コミュニティバスの実証運行を始めたものです。

バスの愛称については、比内地域の児童生徒の皆さんか

ら公募した結果、比内支援学校小学部5年の成田晃悠さんが考案した「ほほえみひな号」に決定しました。

実証運行を通じた利用状況や利用者の意見を踏まえ、来年10月からの本格運行に向けた準備を進めるとともに、路線バスの利用促進を図りながら、持続可能な公共交通サービスの提供に取り組みます。

その他の報告

- 総合防災訓練の実施
- 常陸大宮市長への表敬訪問
- 東京2025デフリンピック応援事業
- 建築物木材利用促進協定の締結
- 企業の設備投資
- 市長とのトークセッション in 渋谷
- トップセールス
- 立石俊樹氏の観光大使就任
- 渋谷区・大館市交流事業
- 本場大館きりたんぽまつり
- スポーツ振興賞の受賞
- 秋のスポーツイベント
- 大館市景観シンポジウム
- 第35回大館市生涯学習フェスティバル
- フューチャー・ドクター・セミナー in 大館



ゆきみらい 2026 in 大館

大館から次世代と共に描く雪との未来

参加申込みは
こちら



申込〆切
令和8年1月22日(木)

シンポジウム・研究発表会の参加人数把握の為、申込のご協力をお願いします(申込が無くても参加は可能です)。見本市、除雪機械展示・実演会は、申込不要です。

開催日

2026.1/29^木・30^金

開催地

秋田県大館市

入場
無料

🌲🌲🌲
ゆきみらいシンポジウム
🌲🌲🌲

当日ライブ配信を行います。詳しくはホームページをご覧ください。

1/29^木 13:30▶16:30 会場 ほくしか鹿鳴ホール大ホール

トーク
セッション

ふかわさんと語る大館市の未来と雪国の未来

ふかわりょう氏 × 石田大館市長




ふかわりょう氏 石田大館市長

パネルディスカッション
大館から次世代と共に描く雪との未来

コーディネーター
徳重 英信氏
秋田大学 大学院理工学研究科 システムデザイン工学専攻 土木環境工学コース 教授

パネリスト

三澤 雄太氏

NPO法人 あき活Lab理事長

小野 浩氏

大館市社会福祉協議会 地域福祉係 福祉活動専門員

佐藤 里奈氏

大館りなちゃん

ふかわりょう氏

タレント・とんぶり応援大使






徳重英信氏 三澤雄太氏 小野浩氏 佐藤里奈氏

🌲🌲🌲
ゆきみらい見本市
🌲🌲🌲

1/29^木 10:00▶17:00 ※10:00～オープニングセレモニー

1/30^金 10:00▶15:30

会場 ニプロハチ公ドーム

🌲🌲🌲
ゆきみらい研究発表会
🌲🌲🌲

1/30^金 9:30▶16:15

会場 ほくしか鹿鳴ホール大ホール・中ホール

🌲🌲🌲
除雪機械展示・実演会
🌲🌲🌲

1/29^木 10:00▶15:30 ※10:00～オープニングセレモニー

1/30^金 10:00▶15:00

会場 ニプロハチ公ドーム駐車場

お問い合わせ
ゆきみらい2026 in 大館 実行委員会事務局

〒980-8602 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1
 仙台合同庁舎B棟 国土交通省 東北地方整備局 企画部 企画課
 TEL.022-225-2171 FAX.022-221-9890
 ホームページ
https://www.thr.mlit.go.jp/yukimirai_odate/



イベント

大館市消防出初式

当日は、おおまちハチ公通りで交通規制を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■とき／1月4日(日)【無火災祈願】8時30分(大館神明社)【観閲式・まとい振り・行列進】9時(おおまちハチ公通り)【式典】10時20分(ほくしか鹿鳴ホール)

■問 消防本部警防課 ☎43-4151



▲車両通行止め(8時15分～10時30分)

第42回比内とりの市

特産である日本三大地鶏の比内地鶏を見る、遊ぶ、食べる、買うのすべてが楽しめる第42回比内とりの市が、比内総合支所駐車場に会場を移して開催されます。

炭火でダイナミックに丸焼きにする比内地鶏千羽焼きや、熱々のきりたんぽが味わえるほか、比内地鶏かやき鍋に焼き鳥など、心も体も温まります。

会場内の神殿では、比内地鶏など食鳥への感謝祭の神事を催行します。コケコッコという声の長さを競う「人間比内地鶏永唱大会」をはじめ「比内地鶏卵キャッチ」など、みなさんが参加できる地域の特色あふれるイベントや、よさこい、歌謡コンサートも行われます。

会場周辺駐車場のほか、比内体育館前駐車場をご利用ください。

■とき／1月24日(土)9時～

16時、25日(日)9時～15時

■ところ／比内総合支所駐車場
※比内体育館前駐車場と会場間の無料シャトルバスを9時30分から15分おきに運行します。

■問 比内とりの市実行委員会 ☎43-7093



▲比内地鶏千羽焼き



募集

市民スキー大会

【距離】

■とき／2月1日(日)9時10



分※開始式8時30分■ところ

／樹海公園語らいの森■種目
／個人、リレー、スプリント

【大回転】

■とき／2月1日(日)9時30分※開始式8時15分■ところ
／達子森スキー場■種目／スキー、スノーボード

【共通】

■対象／小学生以上の市民または市内に通勤・通学しているかた■参加料／500円※申し込み時に支払い■申込／申込用紙に500円を添えてスポーツ振興課窓口へ提出※各地区公民館、体育館および市ホームページから入手できます■受付／1月5日(月)～19日(月)17時まで■その他／メール、FAXまたは郵送で申し込む場合は、事前にお電話ください。

■問 スポーツ振興課 ☎43-7148・FAX 59-8021

☎ s.kouryu@city.odate.lg.jp

lg.jp

Aーの時代に
自分で考える力を
育てるために



地域ぐるみで子どもを育む必要性や施策の方向性について共通の認識をもち、共生社会の実現のため、一体となつて子どもを支える体制をつくりましょう。

会場参加が難しいかた向けに、後日、動画配信を行う予定です。動画視聴を希望のかたも申し込みをお願いします。

■対象／生涯学習・社会教育・家庭教育に関心のあるかた■とき／2月5日(木)10時

■ところ／中央公民館■定員／150人■講師／澤木孝枝氏(東京家庭教育研究所)■申込／二次元コード、メール、FAX、電話のいずれか※申込書は各公民館に設置■受付／1月28日(水)17時まで

■問 生涯学習課 ☎43-7113・FAX 54-6100・

☎ gakyusu@city.odate.lg.jp



募集

山田敬藏記念

ロードレース大会



第57回ボストンマラソンにおいて、当時の世界記録で優勝した山田敬藏さんの偉業を記念して開催する大会です。

■とき／4月26日(日) ■ところ／ニプロハチ公ドーム ■参加料／小・中学生2500円、5キロ3000円、10キロ5000円、ハーフ6000円、男女ジョギング3000円、ペア1組5000円 ■申込／ランネットから申し込み ■受付／3月9日(月)まで

■問 第74回山田敬藏記念ロードレース大会実行委員会事務局
☎43-7150



お知らせ

生活困窮者の相談窓口

平日(9時～16時)は市役所

本庁舎で受け付けます。

【出張窓口】

■とき／①1月8日(木)②1月15日(木)各日9時30分～12時 ■ところ／①比内総合支所

②田代総合支所

【休日窓口】

■とき／1月25日(日)9時～12時 ■ところ／市役所本庁舎

【両窓口共通事項】

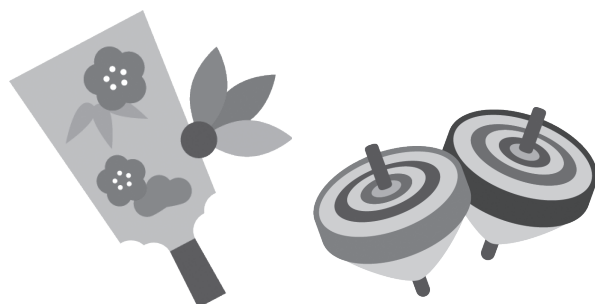
■対象／生活に困っているかた ■相談例／仕事が見つからない、家賃が払えない、住むところがない、将来が不安、病気で働けない、家族のことで悩んでいる、社会に出るのが怖いなど

■問 福祉課福祉相談係 ☎43-7017

償却資産の申告は期限内に

事業所の償却資産は、固定資産税の課税対象です。償却資産を所有しているかたは、1月1日時点の所有状況の申告をお願いします。

ただし、令和7年11月に



「償却資産の簡易申告について」のハガキが届いたかたで、令和7年中に資産の増減がなかったかたは、申告不要です。

また、インターネットでの電子申告「eLTAX^{エルトアックス}」もぜひご利用ください。

■償却資産／構築物、機械、工具、備品などの事業用資産

■申告期限／2月2日(月)

■問 税務課固定資産税係 ☎43-7034



企業版ふるさと納税による寄付をいただきました

■問 企画調整課ふるさと納税推進室 ☎43-7027

市が定める地域再生計画に基づく事業に対して、2社から企業版ふるさと納税による寄付をいただきました。

企業名

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

代表者

代表取締役社長 新納 啓介

対象事業

未来を見据えた国内・世界への 架け橋づくり事業
「ボッチャ交流会開催事業」

企業名

三菱重工業株式会社

代表者

田代試験場長 大神 智礼

対象事業

こども・おとなが共に学び合う ひとづくり事業
「学校図書整備事業」

お知らせ

マイナンバーカード

休日窓口



申請・受け取り・電子証明書
の更新ができます。オンラインか電話で予約してください。なお、予約枠には限りがあります。

■とき／1月10日(土) 8時30分～13時 ■ところ／市役所本庁舎

申・問 市民課マイナンバー
カード担当 ☎43-7016

**雪下ろしを依頼する場合は
事前に見積もりを！**

雪下ろし、除雪、排雪などを業者に依頼するときは、事前に聞いていた料金と実際に請求された料金が異なるというトラブルを防ぐため、次の**【主なポイント】**を参考に、書面で見積もりをとることが大切です。

お困りの際は消費生活セン

ターにご相談ください。

【主なポイント】

● 具体的な作業内容

● 料金体系

● 重機が入るかなど、別料金の発生の有無

● 作業が完了できなかった場合の対応

● 作業に伴い自宅設備が破損した場合の補償

問 大館市消費生活センター ☎43-7045

毎年1月26日は

文化財防火デーです！

1月26日は法隆寺・金堂の火災(昭和24年1月26日)をきっかけに文化財防火デーに定められています。

市でも文化財を対象に立入検査や消防訓練を行いますので、ご協力をお願いします。

■とき／1月26日(月) 9時～12時 ■ところ／大館八幡神社ほか

問 消防本部予防課 ☎43-4151

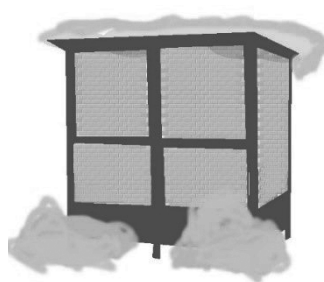
ごみステーション周辺の

除排雪にご協力ください

冬期間は、ごみステーションが雪に埋もれてしまい、ごみ収集が困難になることがあります。

ごみの収集作業をスムーズに行えるよう、ごみステーション周辺の除排雪にご協力ください。

問 環境課環境企画係 ☎43-7049



ステキな出会い応援します

市民の結婚の希望をかなえ人口減少に歯止めをかけるとともに、定住促進を図るために、出会いや結婚を支援するさまざまな事業を行っています。

す。詳しくはお問い合わせください。

【あきた結婚支援センター

登録料助成事業】

40歳未満の市民があきた結婚支援センターに登録する場合、登録料(1万円)を市が全額負担します。

【ブライダル資金

利子補給助成事業】

ともに40歳未満の夫婦が、結婚資金のために提携金融機関から借り受けた融資に係る利子を補給します(年2・5%以内)。

【若年者婚姻支援事業】

あきた結婚支援センターに登録した市民が、夫婦ともに20歳以上35歳未満のときに結婚し、婚姻から1年後に引き続き市内に住所を有していた場合に、10万円相当の地域限定商品券を贈呈します。

【令和7年度大館市結婚新生活

スタートアップ支援事業】

夫婦の年齢がともに40歳未満で、夫婦の合算所得が50

0万円未満である新婚世帯に対し、新居の取得費用、賃貸費用、引っ越し費用を助成します。

上限額は、婚姻日における年齢が夫婦ともに29歳以下の場合には60万円、30歳以上40歳未満の場合は30万円です。

また、対象は令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻した夫婦です。

問 企画調整課企画調整係 ☎43-7027

みなさんの善意

【スポーツ振興課扱い】

秋田・タイ王国友好協会
現金 10万円

【林政課扱い】

株式会社吉原鉄工
クマ捕獲用わな 2基

時刻表(1/1～31)

東京	大館 能代	東京
8:55 →10:05	10:45 →12:00	
12:40 →13:50	14:30 →15:45	
16:40 →17:55	18:35 →19:55	
※16:35 →17:50	※18:30 →19:50	

※1/1～5はANA723・724
便の時間が変わります。



大館能代空港長 月花・煉翠



大館能代空港ニュース

大館能代空港運賃助成を実施中!

一人あたり搭乗2回までご利用いただけます。
詳しくはこちらをご覧ください。助成金の申
請は予算の上限に達し次第、受付終了となり
ます。搭乗後はお早めにご申請ください。▶



空港と市中心部を結ぶ大館エアポートライ
ナーもぜひご利用ください。▶



職場の健康診断や胸部レン
トゲン、各種がん検診でも健
康ポイントを獲得できます。
健診結果をお持ちください。
■とき／1月19日(月)17時～
19時※4月30日(木)までの平
日(9時～12時、13時～16時)
も受け付けます■ところ／保
健センター■持ち物／ポイン
トカード、スタンプの押印が
ない場合は健診結果票やポイ
ント証明書、本人確認書類
(マイナンバーカード、運転

健康ポイントのために
1000円分の
商品券と交換しよう



「健康ポイント」の対象
事業には、上のマーク
が付いています。

健康 & 保健

健康課
(保健センター内)
☎ 42-9055
FAX42-9054

免許証等)



11月の健康づくり
講演会

■とき／2月4日(水)13時30
分～15時■ところ／中央公民
館■内容／「笑うかどには福
来たる 歌うかどにも福来た
る」■講師／秋田大学客員教
授 北秋田分校長 三浦栄一
氏(ムーン三浦氏)■定員／90
人(先着)■受付／1月6日
(火)9時から



歯周疾患検診

生涯にわたって歯・口腔の
健康を保つため、この機会に
ぜひ受診しましょう。対象者
には、受診券を8月に郵送し
ましたので、同封の案内をご
覧ください。

受診券をなくしたかたは健
康課までご連絡ください。

■対象／今年度20歳、30歳、
40歳、50歳、60歳、70歳にな
るかた■実施期間／2月28日
(土)まで■自己負担金／無料

(治療を行う場合は、自己負
担金がかかる場合があります)
■持ち物／①マイナ保険
証または資格確認書のいずれ
か、②受診券



後期高齢者歯科健康診査

口腔機能の低下や誤嚥性
肺炎等の疾病を予防するた
め、この機会にぜひ受診しま
しょう(自分の歯がないかた
も受診できます)。対象者に
は、受診券を8月に郵送しま
したので、同封の案内をご覧
ください。

受診券をなくしたかたは健
康課までご連絡ください。

■対象／後期高齢者医療制度
に加入している今年度76歳に
なるかた■実施期間／2月28
日(土)まで■自己負担金／無
料(治療を行う場合は、自己
負担金がかかる場合があります)
■持ち物／①マイナ保険
証または資格確認書のいずれ
か、②受診券

●市の教室・講座					
受付の表記 → 開始：受付開始日 締切：受付締切日 期間：受付期間					
教室・講座名	とき・ところ	申込・問合せ先	内 容	定員	受付
認知症 サポーター 養成講座 	1/15(木) 13時30分 市役所本庁舎	長寿課地域包括 ケア推進係 ☎43-7085	認知症について学び、認知症のかたに対する正しい理解を深める講座です。 持ち物 筆記用具	10人 (先着)	受付中
大館学び大学 ものづくりに懸ける 思い	1/17(土) 13時30分 中央公民館	中央公民館 ☎42-4369	長年にわたりものづくりを行った実績、これからの世代へ期待すること、社会貢献への思いなどをお話しいただきます。 講師 東光鉄工株式会社名誉相談役 虻川 東雄氏	50人 (先着)	受付中
障がい者の 生涯学習事業 ケヤキの木をみがいて カスタネットづくり &音楽で遊ぼう♪	1/18(日) 10時 長木公民館	生涯学習課 ☎43-7113 	講師 カスタネットづくり：河田美智子氏 (アミュージングサポートあ☆そ☆び) 音楽で遊ぼう：田口諒也氏(音楽療法士) 参加費 200円	30人	締切 1/14
託児無料! おしゃべりひろば 「ひだまり」 ティラミスを作ろう!	2/5(木) 10時 中央公民館	生涯学習課 ☎43-7113 	家事や育児、仕事で忙しい皆さん、家庭教育支援チームと一緒にちょっとお話、ちょっと息抜きしませんか? 講師 小山久美氏 対象 子育て中のかたや親子 持ち物 エプロン、手拭きタオル、保冷剤、保冷バッグ 参加費 1,000円	10人	受付中
新春Inbody測定会	1/20(火) 17時30分～ 19時30分 タクミアリーナ	スポーツ振興課 スポーツコミッ ション担当 ☎43-7134	体重、筋肉量、体脂肪量などを測定して自分の体を知りましょう。 対象 小学生以上の市民(ペースメーカー装着のかたは測定できません)	なし	なし
スポーツ教室 「フット」	1/22(木) 2/26(木) 3/26(木) 各13時30分 総合福祉センター		動きやすい服装で来てください。 対象 18歳以上で身体・知的・精神障害、難病のある在宅の市民 持ち物 飲み物	各12人	期間 1/5 ～20
きいて・さわって・ スマホ上達講座	1/29(木) 13時30分 総合福祉センター	大館市地域活動 支援センター ☎49-0104 FAX59-7288	対象 18歳以上で身体・知的・精神障害、難病のある在宅の市民 持ち物 充電済みスマートフォン、筆記用具	10人	期間 1/5 ～22
料理教室	2月の水曜日 (2回開催予定) 各10時15分 総合福祉センター	※講座内容について、詳しくはお問い合わせください。	対象 18歳以上で身体・知的・精神障害、難病のある在宅の市民 持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル 参加費 500円以内	各4人	期間 1/5 ～20
大館市地域活動 支援センター 土曜日開所	2/7(土) 10時～16時 総合福祉センター		ゆっくりくつろげるスペースや、読書・インターネットコーナーもあります。平日利用できないかたも、お気軽にお越しください。 対象 18歳以上で身体・知的・精神障害、難病のある在宅の市民	なし	なし



募集

大館スキークラブ主催事業

「スキー・スノーボード教室」

全日本スキー連盟公認の指導員が指導します。

■対象／小学3年生以上(親子コースは小学生以上)※小学4年生以下は保護者同伴

とき／1月18日(日)7時30分

市役所本庁舎駐車場集合※教室開始は10時、現地集合可

ところ／阿仁スキー場(北秋田市)■コース／初心者、親子、レディース、スノーボード

■定員／各コース5人■参加費／小学生3000円、中学生以上4000円■申込／

電話またはFAXで申し込み

■受付／1月14日(水)まで

「スキー・スノーボード

バジテスト」

級別(1～5級)のバジテストを行います。

※1級を受検するかたは、2

級合格証の提示と事前講習

の受講が必要です。

■とき／2月8日(日)■ところ／水晶山スキー場■受付／

レストハウス内入り口9時～9時30分

■申・問 大館スキークラブ事務局 ☎42-0065・FAX42-0050

■ものづくり講座参加者

「ものづくり講座参加者

比内支援学校では、ものづくり講座を開催します。生徒

と一緒に木工や陶芸、草木染を体験してみませんか。また、

学校で収穫した食材を使ったランチ提供もあります。

■とき／2月5日(木)10時■ところ／県立比内支援学校■

定員／木工2人、陶芸4人、草木染4人、ランチ20食(定

員になり次第締め切り)■費用／●材料費500円●ランチ600円■申込／電話で申

し込み■受付／1月26日(月)まで

■申・問 県立比内支援学校 ☎55-2131

公共職業訓練

(ハロートレーニング)

■対象／ハローワークに求職申し込みをしていて、就職の

ため新たな技術や技能を身に付けたいかた■定員／①CAD・NC技術科・15人②住宅

リフォームデザイン科・若干名③電気設備エンジニア科

(企業実習付き)・若干名■受講期間／3月3日(火)～8月

28日(金)6カ月■訓練時間／9時30分～15時40分■ところ

／ポリテクセンター秋田(潟上市)■受講料／無料(テキスト代は自己負担)■申込先／

ハローワーク大館■受付／1月23日(金)まで

※毎週木曜日に施設見学会を行います(雇用保険受給中のかたは就職活動として認められます)。

■問 秋田職業能力開発促進センター(ポリテクセンター秋田) 訓練課 ☎018-873-3178

日本郵便

「簡易郵便局長を募集します」

募集します



日本郵便では、「田代山田簡易郵便局」の業務を受託して

いただけるかたを募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

■問 日本郵便(株)東北支社経営管理部店舗(簡易局)担当 ☎02-267-7186

春休み海外研修

交流事業



国際青少年研修協会では、海外生活を通じて交流を体験し、国際感覚を養うことを目的として、海外研修交流事業を実施します。初めて海外に行かれるかたも安心して参加できるよう、オンラインによる事前説明会などにより、準備からサポートします。

研修国によって内容が異なりますので、詳しくはオンライン説明会でご確認ください。

「海外研修」

■対象／小学3年生～高校3年生■とき／3月21日(土)～4月4日(土)のうち8～14日

間■研修国／イギリス、オーストラリア、カナダ、サイパン、カンボジア、ネパール、フィリピン■研修内容／ホームステイ、英語研修、学校体験、文化交流、地域見学、野外活動など■定員／各15人■参加費／29万～70万円(研修国によって異なります)■受付／1月16日(金)まで

■オンライン説明会

■とき／1月8日(木)、13日(火)各日19時30分～21時※上記の日程で都合がつかない場合、個別対応も可能ですので、お気軽にお問い合わせください

■申込／二次元コードから申し込み

■申・問 国際青少年研修協会 ☎03-6825-3130

☎info@ksk.or.jp

2026.1 | Odate 18

お知らせ

秋田働き方改革推進

支援センター出張相談室

出張相談室では、人事・労

務、就業規則や雇用関係助成金などの相談に、社会保険労務士が無料で応じます。

■とき／1月21日(水)13時30分～16時30分 ■ところ／市役所本庁舎 ■申込／前日までに電話で申し込み

申・問 秋田働き方改革推進支援センター ☎0120-0169

5-783または☎018-865-5335

職場のトラブル

相談してみませんか

労働トラブルの自主的な解決が困難となった場合に、労働委員会の委員から選ばれたあつせん員が、双方の話を聞き合意点を探るなどして、無料で解決を手助けします。お悩みのかたはお気軽にお問い合わせください。

問 秋田県労働委員会事務局 ☎018-860-3284

令和7年分確定申告

大館税務署では、「スマホによる申告書作成会場」を次のとおり開設します。

と き

2月16日(月)～3月16日(月)
9時～17時 ※土日祝日を除く

と ころ 大館税務署

問 大館税務署 ☎42-1836

LINEによるオンライン事前予約を お願いします

当日の相談受付は相談枠に限りがありますので、事前予約をぜひご利用ください。

事前予約は、国税庁LINE公式アカウントのお友だち追加が必要です。



※スマホやパソコンなどを利用して、自宅でも申告できます。ぜひご利用ください。

国の教育ローンのご案内



「国の教育ローン」は、高校や大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

制度など詳しくは、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

■融資額／お子さん一人当たり350万円以内 ■金利／年3・15% ※固定金利(令和7年12月1日現在) ■返済期間／20年以内 ■用途／入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの家賃など

返済方法／毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

問 教育ローンコールセンター ☎0570-008656 (ナビダイヤル)

講座「ワマの生態と人身被害防止対策について」

■対象／60歳以上の市民 ■とき／1月20日(火)10時～11時

30分 ■ところ／中央公民館

申込／電話で申し込み

申・問 大館市シルバー人材センター ☎49-4088

断捨離®基本講座

■とき／1月18日(日)10時～12時 ■ところ／男女共同参画センター ■参加費／2000円(テキスト代含む) ■定員／5人(先着)

申・問 小笠原さん ☎090-4882-5213

ふくしのびと

総合フェアin秋田



申し込み方法など、詳細については二次元コードからご確認ください。

■対象／求職者、学生、福祉の仕事に関心のあるかた、求人事業所 ■とき／3月7日(土)13時～15時 ■ところ／ホテルメトロポリタン秋田(秋田市) ■内容／事業所との個別面談、求職相談コーナーなど

申・問 秋田県福祉人材センター ☎018-864-2880

「低温注意報」発表日は

転倒災害が多発！

12月から2月までに秋田地方気象台から「低温注意報」が発表された日は、「低温注意報」発表日以外の日に比べて、屋外における雪や凍結路面を原因とした転倒災害の発生率が、1.6倍高くなっています。

複数の人が通行する事業場敷地内の通路や、除雪後にツルツルの状態となった駐車場内および建物の出入り口付近における転倒災害に注意しましょう。

問 秋田労働局労働基準部健康安全課 ☎018-862-6683



11/20 令和7年度大館市景観シンポジウム

テーマ

未来へ繋ぐ景観まちづくり ～ふるさとの風景をこの先も～

10月1日に策定した「大館市景観計画」を知っていただくため、開催しました。

シンポジウムでは、都市計画課による事業説明後、青森県黒石市商工観光部部長の太田淳也氏といわてNPO-NETサポート事務局長の菊池広人氏に講演いただきました。また、弘前大学教育学部特任教授の北原啓司氏にコーディネーターを務めていただき、大館・北秋田建築士会会長の松橋雅子氏をパネリストに加え、パネルディスカッションも行われました。

参加者のみなさんは、地域一体となった良好な景観の保全・形成に向けた取り組みについて、熱心に耳を傾けていました。



栗盛記念図書館 ☎42-2525
✉lib.odate@aqua.ocn.ne.jp
平日：9時30分～19時
土日祝日：9時30分～17時
休館日：月曜(祝日の場合も休館)

図書館でホットタイム

とき 1月17日(土)13時
ところ 栗盛記念図書館
暁亭さんぽさんと暁亭さんせきさんによる「新春落語会」を開催します。

親子de北鹿コラージュ川柳

とき 1月10日(土)13時30分～
ところ 栗盛記念図書館
講師 株式会社北鹿新聞社 記者
定員 小学生の親子10組
受付 電話または
カウンターで受付中

北鹿新聞から五文字と七文字の言葉を取り抜き、川柳を作りましょう。また、現役記者が新聞の豆知識や構成を教えます。

こちらから
蔵書の検索や
予約ができます



司書が
選ぶ

今、読みたい1冊

さよならジャバウォック

著者：伊坂幸太郎 出版社：双葉社

ある日、家族や身近な人が人が変わったかの様に凶暴になる。それは、ジャバウォックに取り憑かれているのかもしれない…。結婚直後の妊娠と夫の転勤。その頃から夫は別人のように冷たくなった。彼からの暴言にも耐え、息子を育ててきたが、ついに暴力をふるわれた。そして今、自宅マンションの浴室で夫が倒れている。「夫は死んだ。死んでいる。私が殺したのだ。」衝撃の一文から始まる予測不能のミステリー。



いちにちおこめ

著者：ふくべあきひろ／さく かわしまななえ／え
出版社：PHP研究所

「いちにち」シリーズの最新作！ユーモアたっぷりの迫力のある絵で、大人も子どもも楽しみながら読み進めることが出来ます。たねもみからお米ができてあがるまでの過程がわかりやすく描かれ、お米のありがたさがわかる絵本です。お米に対する見方が変わってくことでしょう。ちゃんとのこさずたべなくちゃ…。食育にも役立つ絵本です。



たけのこ和紙のしおりづくりワークショップ

とき 2月15日(日)①10時30分②13時30分
ところ 栗盛記念図書館
費用 1人500円
定員 20人(各10人)
受付 1月15日(木)10時～電話またはカウンター
山瀬小学校で製作されているたけのこ和紙を使ったワークショップです。

◆一般書

石原家の兄弟(石原伸晃)、セツと八雲(小泉凡) ほか

◆児童書

因果ばなし(小泉八雲)、断食芸人(フランツカフカ) ほか

今月の
新着
図書

Photo Report

「広報おおだて」が市の話題を紹介

11/22～23

第6回はちくんオープン

パラスポーツのボッチャを通じて、誰もが安心して生活できる共生社会への理解を深めるため、第6回はちくんオープンがタクミアリーナを会場に行われました。

今大会には、「ボッチャ渋谷カップ」からの招待チームを含む48チームがエントリーし、チームワークの良さや日頃の練習の成果を発揮していました。

また、ボッチャ日本代表「火ノ玉JAPAN」の選手による技の披露やエキシビションマッチも行われました。世界で戦う「火ノ玉JAPAN」の多彩な技を体感できる貴重な機会となり、大いに盛り上がりました。

スポーツくじ



この事業はtotoスポーツ振興くじ助成金の交付を受けて実施しました。

第6回はちくんオープン結果

優勝 TKS BOCCIA STRADA(大館市)
準優勝 フレンズSSK(渋谷区)
第3位 ひないどり(大館市)



市の情報 (令和7年12月1日時点)

人のうごき

人口：64,260人(－1,368)
 男性：30,398人(－621)
 女性：33,862人(－747)
 世帯：30,970世帯(－223)

交通事故の発生件数(R7.11)

発生件数：3件(－2)
 死者数：0人(±0)
 負傷者数：5人(－1)

問 大館警察署 ☎42-4111

火災の発生件数(R7.11)

発生件数：0件(－4)

問 消防本部 ☎43-4151

※いずれも、()内の数字は前年同月比

生活ガイド



献血日程 問健康課健康企画係 ☎42-9055

14日(水)	東光コンピュータ・サービス	10時45分
	大館処理センター	13時45分
	秋北エコリソースマネジメント	15時30分
15日(木)	東光鉄工	15時30分
	日産プリンス秋田販売 大館支店	11時15分
	秋田看護福祉大学	13時30分
24日(土)	秋田スズキ 大館店	15時30分
25日(日)	比内とりの市	9時/13時
	比内とりの市	9時/13時

マイナンバーカード平日時間外窓口(予約制)

申請手続きと受け取り、電子証明書の更新ができます。

1月15日(木)17時15分～19時 市役所本庁舎
問市民課マイナンバーカード担当 ☎43-7016

無料相談 [予約制のものは、早めにご予約ください。]

行政

1月14日(水)10時～12時 市役所本庁舎

問市民相談室 ☎43-7045

1月14日(水)10時～13時 比内公民館

問比内公民館 ☎43-7141

1月8日(木)10時～12時 田代公民館

問田代公民館 ☎43-7126

法律(予約制)

1月7日(水)10時～12時

1月21日(水)10時～12時

1月28日(水)13時30分～15時30分

市役所本庁舎

問市民課生活相談係 ☎43-7044

年金(予約制)

1月8日(木)、15日(木)、22日(木)

10時～15時30分 市役所本庁舎

問鷹巣年金事務所 ☎0186-62-1490

消費生活・困りごと

月～金・9時～17時(困りごととは16時まで)

市役所本庁舎

問市民相談室(消費生活センター) ☎43-7045

障害についての困りごと

月～金・8時30分～17時30分 総合福祉センター

問大館市基幹相談支援センター ☎59-7255

生活困窮・就労支援

月～金・9時～16時(緊急時は17時まで)

市役所本庁舎 問福祉課福祉相談係 ☎43-7017

人権

月～金・8時30分～17時15分 秋田地方法務局

問人権相談ナビダイヤル ☎0570-003-110

大人向けおはなし会

1月7日(水)10時 栗盛記念図書館
絵本や紙芝居などの読み聞かせを行っています。

読書のお話会

1月6日(火)13時30分 大館市松下村塾
好きな本のことなどおしゃべりを楽しむ会です。

おひざにだっこのおはなし会

1月16日(金)10時 栗盛記念図書館
絵本の読み聞かせや手遊びなどを行います。



認知症カフェ「つながる」

認知症のかたとその家族・友人、地域の人や専門職のかたが、気軽に集まり、交流できる場です。コーヒーなどを飲みながら、認知症について理解を深めましょう。

1月16日(金)13時30分～15時 桜櫓館
問長寿課地域包括ケア推進係 ☎43-7085

問栗盛記念
図書館
☎42-2525

成年後見

月～金・8時30分～17時 市役所本庁舎

問成年後見支援センター ☎43-7144

学校生活(不登校)

月～金・9時～15時 総合福祉センター

問おとり教室 ☎42-4888

学校・家庭生活

月～金・9時～17時 中央公民館

問少年相談センター ☎42-0769

ひきこもり相談

月～金・10時～16時 総合福祉センター

出張ひきこもり相談・交流会

1月28日(水)13時30分～16時 中央公民館

問おおだてひきこもり相談室 ☎43-1155

サロンひなたぼっこ

傾聴ボランティアに悩みごとなどを話してみませんか。

1月6日(火)、20日(火)10時～12時

秋田県北部男女共同参画センター・比内公民館

1月11日(日)10時～12時

秋田県北部男女共同参画センター

問秋田県北NPO支援センター ☎49-3485

心の悩み(予約制)

月～金・9時～15時 (受け付けは9時～12時、相談
日時は申し込みの際にお知らせします)

メンタルヘルス相談室(中町)

問メンタルヘルス相談室 ☎57-8240



大館市はリサイクル事業など環境に関する各種取り組みが認められ、日本環境協会主催の「エコマークアワード2016」特別賞を受賞しました。



多くの人に読みやすく設計されたユニバーサルデザインフォントを使用しています。



環境にやさしい大豆油インキで印刷しています。



広報おおだては市ホームページのほか、**マチイロ**からもお覧いただけます。
(配信日は毎月5日以降)



ODATE

広報おおだて

令和8年1月号
(NO.1151)

発行日：毎月5日

編集発行：大館市総務部総務課広報広聴係

〒017-8555 秋田県大館市字中城 20 番地

☎0186-43-7025

FAX：0186-49-1198

Eメール：kouhou@city.odate.lg.jp

市税等は納期限までに納付しましょう

今月の納期限・口座振替日

2月2日(月)

**今月が
納期の
市税等**

①市県民税	4期
②国民健康保険税	7期
③後期高齢者医療保険料	7期
④介護保険料	7期

問①②収納課収納係	☎43-7036
③保険課医療給付係	☎43-7046
④長寿課介護保険係	☎43-7055

**夕暮れ納付
相談窓口**

日中に納付や相談に来ることが難しいかたは、納付書をお持ちのうえご利用ください。
1月27日(火)17時15分～19時 市役所本庁舎 問収納課収納係 ☎43-7036
※口座振替の申し込みもできます(要予約) 問収納課総務係 ☎43-7035